

令和8年度 待鳳小学校 学校経営方針

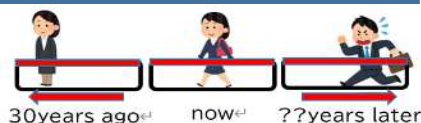
『R8 学校教育の重点』より
【京都市の目指す子ども像】
伝統と文化に学び、次代と自らの未来を創造する子ども

【重視する視点】

子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、「自ら学ぶ力」と「自ら律し、協働する力」を高める。

【重視する視点(小学校)】

1. 主体的・対話的で深い学びを重視した授業を通して、学びの質を高める。
2. 日々の授業と家庭学習との連動を通して、自学自習の習慣化を図る。
3. 自他を大切にし、「公共の精神」に基づく態度を育む。

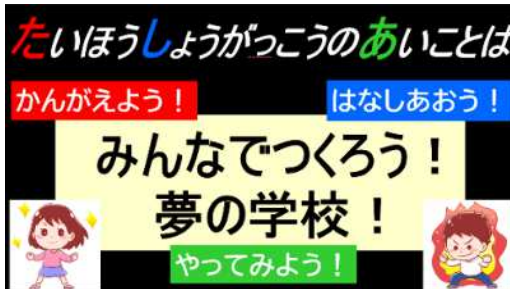


【VUCA 時代を逞しく生きる子ども像】

- ・慣例にとらわれず考える子
- ・多様性を認め合える柔軟性をもつ子
- ・考えたことを行動する子
- ・レジリエンスを備えた子



学校教育目標(our mission)
「考えを深め合い、夢に向かって挑戦する待鳳の子」
～未来を拓く「人」を育てる「チーム待鳳」～



教職はより良い社会を創る社会貢献。
価値ある仕事である自覚をしよう。
「チーム待鳳」の力で少しでも人が、
社会が幸せになるよう、より良い方策
を常に模索し、挑戦しよう。
困難があっても前へ。教職員集団の
レジリエンスを高めよう。

人を育てる組織マネジメントは、
「成長(力を付ける)×満足度」

学校教育目標実現のための「個」としての戦略

- ・自らの仕事に誇りをもとう!「社会を良くするのは私」
- ・「人・本・旅」で視野を広げよう!「外を知る・外に出る」
- ・学校の常識を疑おう! 自らの成功体験を疑おう!
- ・学年・学級の経営を楽しむ!「学ぶ・働く意味とは?」
- ・迷ったら GO!「挑戦と不安はセット」「不安を肯定的に」
- ・「子どもや親が悪い」は NG ワード!「自分こそどうだ?」
- ・子どもにつけたい力や態度は自らも追求!「子の鏡に」
- ・デジタル基盤の有効活用!「年長者も負けないぞ!」
- ・伝統・文化の価値を知ろう!「今に残る意味は何?」
- ・甘やかしには気をつけて!「大衆迎合・人気取りは愚」
- ・長所で勝負しよう!「一人一人のギフトは異なる」

学校教育目標実現のための「組織」としての戦略

- ・授業力UP!「子どもが夢中になる授業を」
- ・「深い学び」こそ学ぶ意味!「新たな授業への挑戦」
- ・全員育てる!「誰一人取り残さない心構えで」
- ・「時間」という資源を何に投入するか考えよう!
- ・コスパで考えよう!「スクラップによる選択と集中」
- ・他人の時間とファミリーライフを大事にし合おう!
- ・同僚性を高めよう!「生産性のない人間関係を粉碎!」
- ・気を遣わせる人にならない!「心の乱れは心の中に」
- ・合理的に考えよう!「目標に向かってシンプルに」
- ・理想はミッション・コマンド型。
- ・イメージは「ONE PIECE」

学校教育目標実現のための管理職の姿

- ・教職員一人一人を大切にしている
- ・教職員をよく見ている・育てようとしている
- ・気分にもわなくいつも明るく元気になっている
- ・教職員のやる気を大切にしている
- ・前向きに学校を変えようとしている
- ・広い知見で柔軟に対応している
- ・何でも話しやすい雰囲気がある
- ・寛容で威圧的でない
- ・決断力と責任感がある
- ・ブレない信念がある
- ・結果的に成果が出ている

